

アスタリールグループが天然アスタキサンチン製造工場として 世界で初めて NSF InternationalのGMP認証施設として登録されました

アスタリール株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:西田光徳)は、グループ会社 AstaReal, Inc.(米国ワシントン州モーゼスレイク)の工場が、国際的な独立した認証機関であるNSF InternationalのGood Manufacturing Practice(GMP:適正製造基準)審査を受け、施設登録されたことをお知らせいたします。同工場がNSF InternationalのGMP施設に登録されたことは、適切な方法で製造、管理されており、そこで製造される製品の品質がきわめて高いことを証明するものです。

天然アスタキサンチンを製造する企業数十社の中でNSFのGMP認証を受けたのはAstaReal, Inc.が世界で初めてであり、当社調べでは唯一の認証施設です。

NSF Internationalは、人々の健康を守り推進することを目的とする、1944年に設立された国際的な第三者認証機関です。製造、機関、消費者が食品、水、消費財ならびに環境を守る公衆衛生の基本と認証の礎としています。世界165か国で展開、世界保健機構(WHO)や全米保健機構(PAHO)などとも協働する組織として、製品や施設の検査、監査をするとともに、教育、リスクマネジメントも提供しています。

アスタリールグループは今後も「安全」「高品質」「安定供給」の製品づくりをすることで、世界中の人々の健康に貢献してまいります。



GMP Registered

NSF GMP認証マーク

アスタリールグループについて

原薬受託製造を主体とする富士化学グループ(本社:富山県中新川郡上市町、代表取締役社長:西田光徳)の子会社で、天然アスタキサンチンの研究開発、製造販売と、アスタキサンチンに関する情報提供を行っています。アスタリールグループは、米国、スウェーデンにアスタキサンチン製造工場を、日本、米国、スウェーデン、シンガポール、オーストラリア、インドに販売拠点を置いています。

天然アスタキサンチンについて

その多くがヘマトコッカス藻を原料とした抽出物を用いて、動物試験および臨床試験が広く行われています。生体膜保護作用やミトコンドリアへの作用など、細胞レベルで作用することが確認されており、メタボリックシンドローム、非アルコール性脂肪肝(NASH)、アトピー性皮膚炎などの病態だけでなく、脳機能の改善、美肌作用、運動機能の向上など、健康増進における有効性も多く報告されています。また、肩こりや眼の疲れにも有効であるとも報告されており、アスタキサンチンは身体の一部の疲労に有効であることは確認されています。

ニュースリリース

2016年 11月 30日

■AstaReal, Inc.の工場について

今回NSF GMP認証を受けたAstaReal, Inc.ワシントン州モーゼスレイクの工場は、2014年に竣工いたしました。高度に管理された完全屋内培養方式で、高品質の天然アスタキサンチンを生産しています。

■概要



AstaReal, Inc. 工場全景

竣工	2014年5月
所在地	米国ワシントン州モーゼスレイク市 7761 Randolph Rd NE, Moses Lake, WA 98837
敷地面積	9.81 エーカー (約40,000㎡・約 12,000坪)
生産品目	ヘマトコッカス藻由来天然アスタキサンチン原料
生産能力	非公表
従業員	59名
投資金額	3,400万ドル (約40億円)



写真左：製造検査技師がフォトバイオリクターからサンプルを摂取している様子。一日に数回サンプルを摂取し、培養藻の状態を常に検査している。

写真右：研究スタッフがヘマトコッカス藻の成熟レベルを検査している様子。



なお、世界中のユーザーのニーズに応えるべくAstaReal, Inc.が受けた認証にはGMP認証のほかに、NSF InternationalのNon-GMO (非遺伝子組み換え) 認証(2015年に取得)、ハラール認証、コーシャ認証(それぞれ2014年に取得)があります。



「Non-GMO Project Verification」
認証ロゴ (NSF International認定)



「Halal」認証ロゴ
(Islamic Service of America認定)



「Kosher」認証ロゴ
(Kosher Check認定)